

市政だより

おおむら

財政事情説明書

大村市告示第39号

地方自治法第243条の3第1項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条の定めるところにより大村市の財政事情を次のとおり公表します。

昭和60年6月1日

大村市長 戸島英二

昭和60年度は、国・県をはじめ、その財政運営は引き続き一段と深刻の度を増し、今後その基調は厳しいものが続くことが考えられることから、本市においても同一の基調に立ち諸施策の積極的な推進を図るため、前年度にも増して経常経費の節減合理化に努め、行財政全般の見直しを進めてまいりたいと思っております。

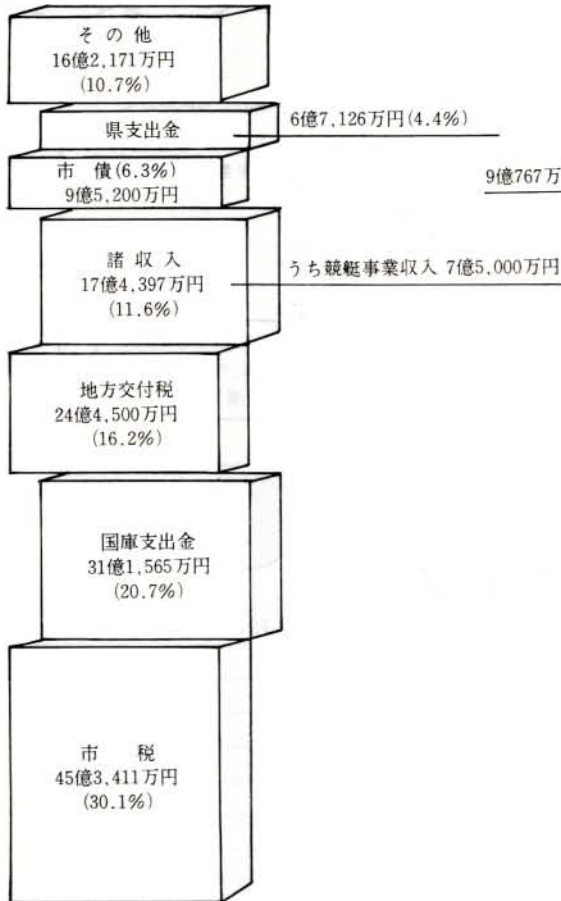
特に、本市の大きな収入源であります競艇事業の不振による大幅な減収により、本市財政はかつてない危機に直面しています。このような中で、昭和59年1月に行財政調査会が発足し、昭和60年3月行財政のあり方について答申がありましたので、これらの意見を十分に尊重するとともに、早急に競艇収益依存の体質からの脱却を図りながら、事務事業の見直しと行政の効率化を更に進めるべく、積極的に取り組みたいと考えています。このような厳しい状況を踏まえた中で、長期的展望に立って事業の選択を行い、慎重な財政運営を図りたいと思っております。

本年度の重点目標

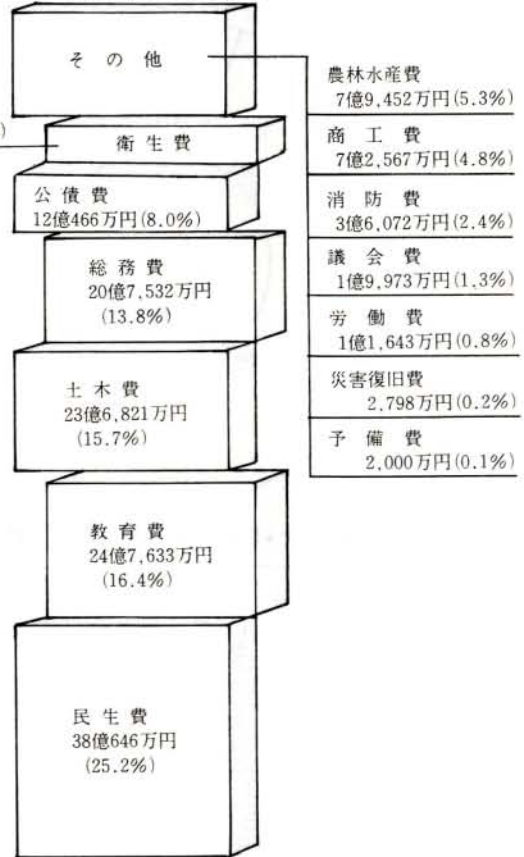
- 教育施設の整備充実
- 産業の振興
- 生活環境の整備
- 行財政の健全化
- 国・県事業の推進

昭和60年度 一般会計当初予算

歳入
150億8,370万円



歳出
150億8,370万円

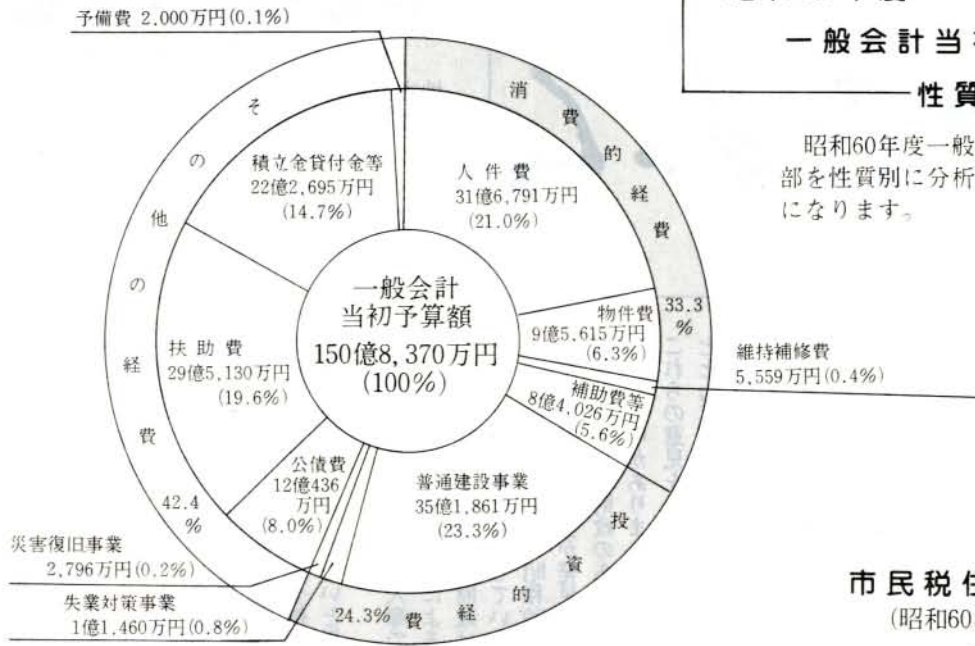


昭和60年度

一般会計当初予算

性質別分析表

昭和60年度一般会計当初予算歳出の部を性質別に分析しますと左図のようになります。



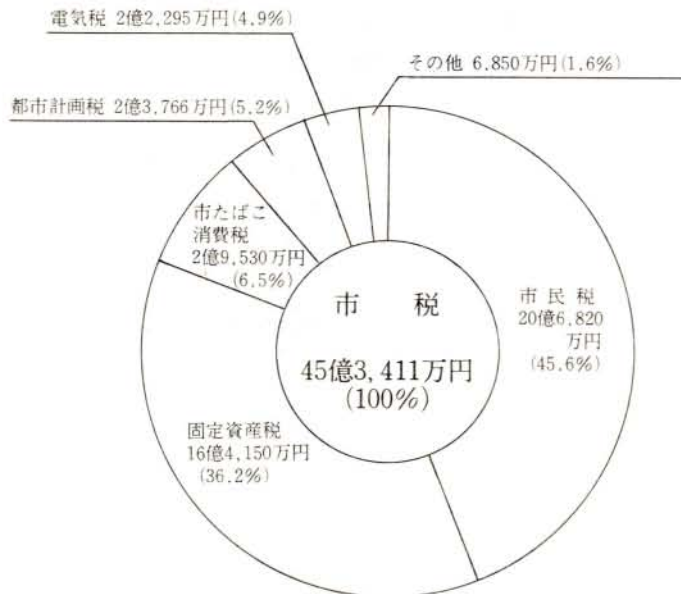
市民税住民負担状況 (昭和60年度当初予算)

(人口) 68,536人
(世帯) 20,526世帯

使われる市のお金
1人当り 220,084円
1世帯当り 734,858円

負担する市民税
1人当り 30,177円
1世帯当り 100,760円

市税の内訳 (昭和60年度当初予算)



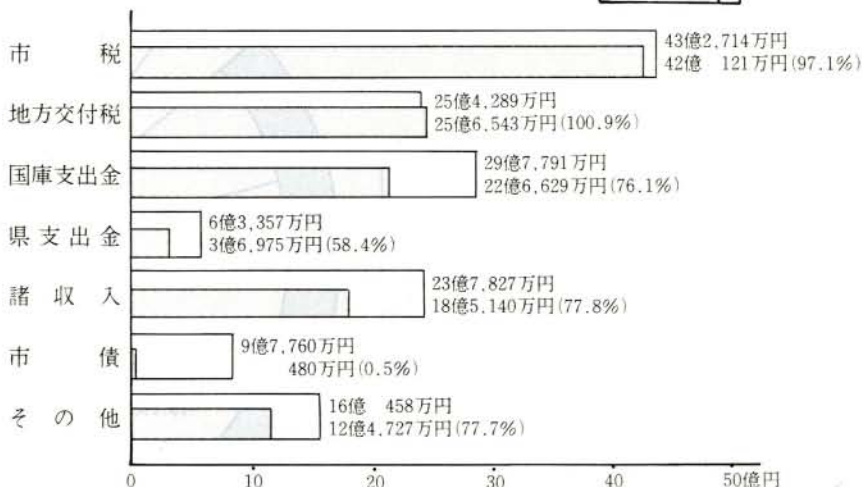
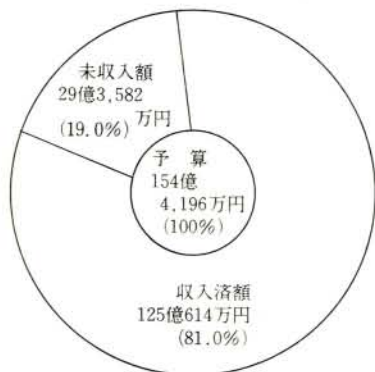
昭和60年度一般会計・特別会計および企業会計当初予算比較

会計別	昭和60年度予算	昭和59年度予算(当初)	増減(△)
一般会計	15,083,700	14,258,800	824,900
簡易水道事業会計	202,067	92,699	109,368
国民健康保険事業会計	3,509,019	3,083,991	425,028
老人保健事業会計	2,510,125	2,502,979	7,146
公共下水道事業会計	2,555,889	2,622,850	△ 66,961
水道事業会計	1,056,588	1,112,396	△ 55,808
病院事業会計	3,107,512	3,072,166	35,346
モーターボート競争事業会計	25,138,660	28,229,986	△ 3,091,326

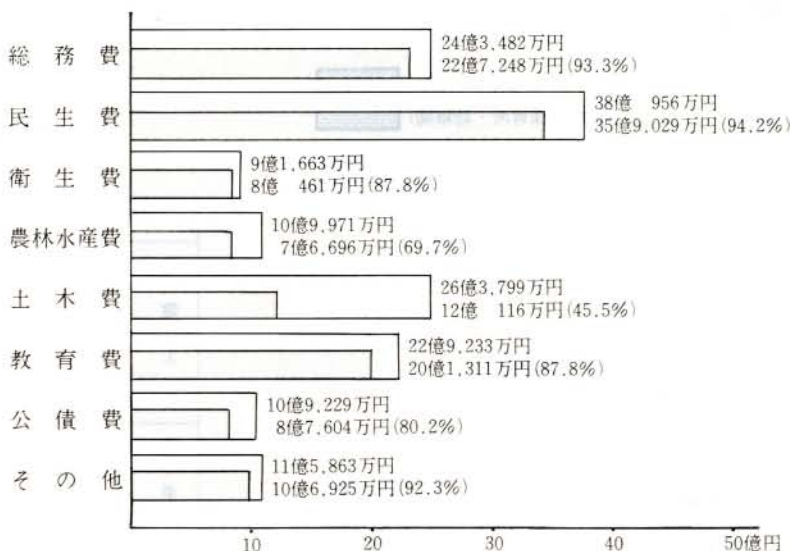
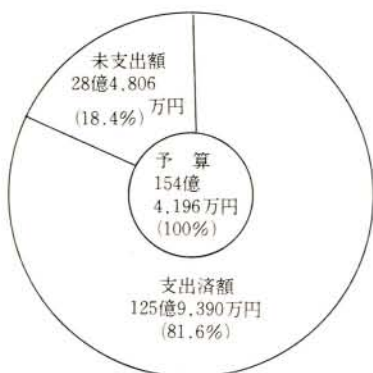
昭和59年度一般会計予算と執行状況 (昭和60年 3月31日現在)

予算額
執行済額(%)

歳入



歳出



昭和59年度特別会計予算の執行状況 (昭和60年 3月31日現在)

予算額
執行済額(%)

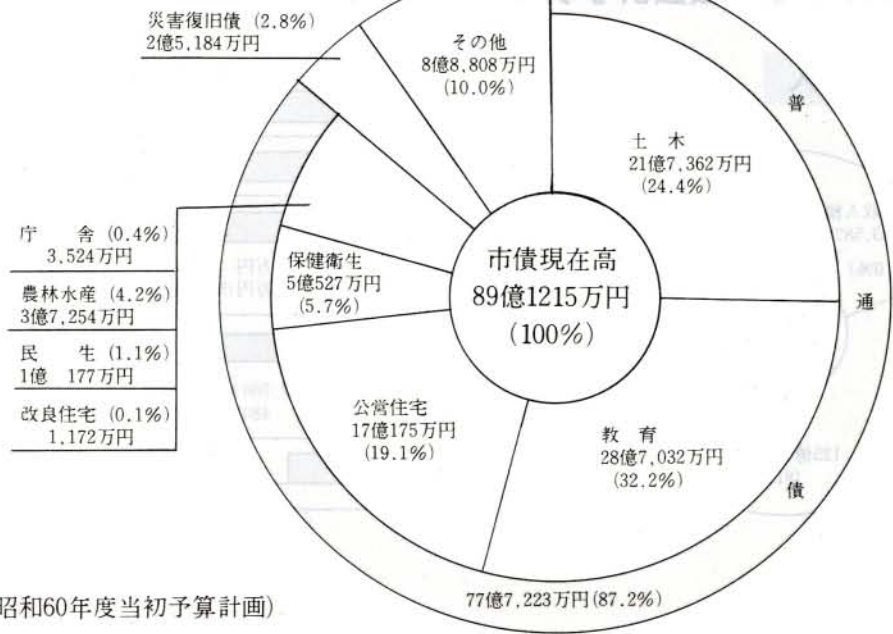


一時借入金しらべ

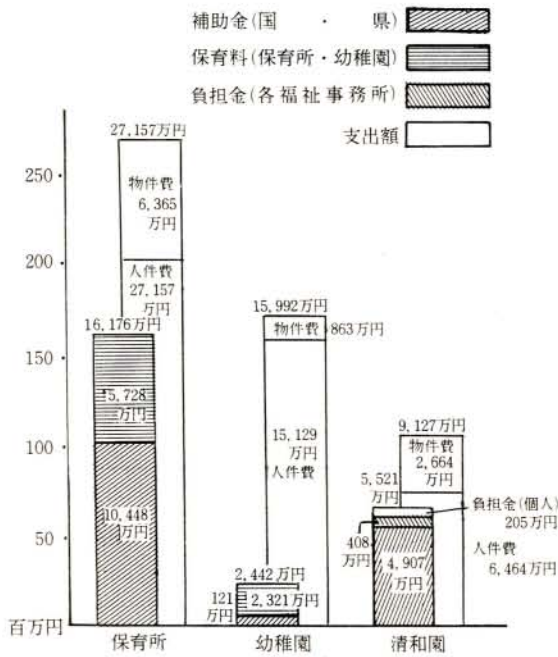
昭和60年 3月31日現在 (単位千円)

借入年月日	借入先	借入額	利率(年利)	償還年月日
59 . 3 . 11	大村市モーターボート競走事業	200,000	2.00%	60 . 5 . 29

市債の状況 (昭和59年度末現在高)



施設の状況 (昭和60年度当初予算計画)

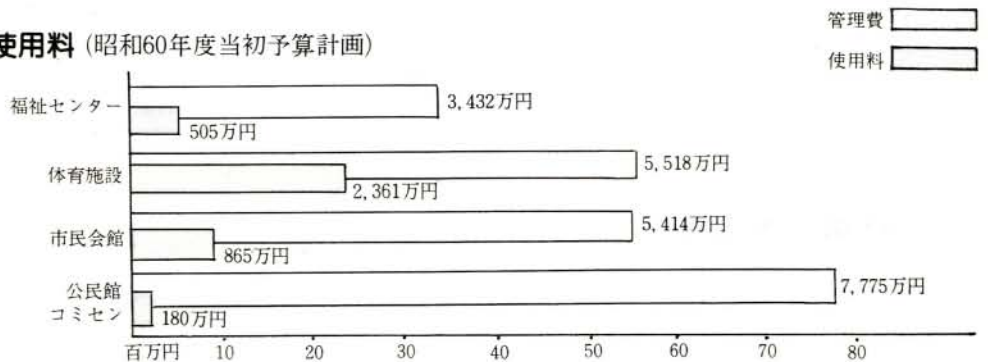


市有財産総括表

(昭和60年3月31日現在 (単位千円))

種別	数量	価格(千円)
施設敷地	1,827,954.24 m ²	9,118,279
建物	229,431.67 m ²	16,614,305
工作物	147 件	1,047,446
基金・積立金	9 件	3,098,175
山林その他	6,151,741.14 m ²	3,356,287
車輛	122 台	31,695
出資金	24 件	1,465,430
財産権	2,414 m ²	39
合計		34,731,656

施設の管理費と使用料 (昭和60年度当初予算計画)



業務状況等説明書

大村市告示第40号

地方公営企業法第40条の2第1項並びに大村市財政事情説明書の作成および公表に関する条例第2条および第3条の定めるところにより昭和59年度後期分(昭和59年10月1日～60年3月31日)の市立病院事業、市モーターボート競争事業、市水道事業の動向および財政事情を次のとおり公表します。



(1) 事業の概要

市民の医療センターとして、年々複雑高度化していく医療需要をみたすため、より良き医療を提供し、市民の皆様から安心して治療・療養できる病院として努力しています。

また、市民の健康保持のため、各種健康診断などの予防医療を実施しています。医療器械の整備については、目ざましく進展する近代医療の確保と、その供

(2) 経理の状況

給のため、起債により超音波診断装置ほか15機種を導入しました。なお、入院・外来の患者数は別表1のとおりです。

昭和59年度の経理の状況は別表2のとおりですが、その概要は次のとおりです。

差引	資本的収入	差引	収益的収入
△841万1000円	9105万8000円	△1億3402万円	27億8123万3000円
	資本的支出		収益的支出
	8264万7000円		29億1525万3000円

別表1 入院・外来患者数調

区分 月別	院		三浦診療所 外来患者 延人員
	本	院	
10	7,663	9,511	66
11	7,056	8,808	77
12	7,486	9,387	81
1	8,026	9,480	65
2	7,437	10,026	75
3	7,853	10,588	89
計	45,521	57,800	453
一日平均	250.1	398.6	5
前年度比	100.5	91.2	92.6

別表2 経理の状況

昭和60年3月31日現在(単位千円)

区 分		予 算 額	予 算 執 行 額	予 算 執 行 率 %
収益的収入	第1款 病院事業収益	3,043,492	2,781,233	91.4
	第1項 医業収益	2,814,995	2,556,517	90.8
	第2項 医業外収益	225,495	222,394	98.6
	第3項 特別利益	3,002	2,322	77.3
収益的支出	第1款 病院事業費用	3,086,835	2,915,253	94.4
	第1項 医業費用	2,893,482	2,732,071	94.4
	第2項 医業外費用	190,351	178,067	93.5
	第3項 特別損失	3,002	5,115	170.4
資本的収入	第1款 資本的収入	82,639	82,647	100.0
	第1項 企業債	35,800	35,800	100.0
	第2項 他会計負担金	46,838	46,838	100.0
	第3項 固定資産売却代金	1	9	900.0
資本的支出	第1款 資本的支出	91,059	91,058	99.9
	第1項 建設改良費	35,801	35,800	99.9
	第2項 企業債償還金	55,258	55,258	100.0

別表3 企業債の状況 昭和60年3月31日現在(単位千円)

種別	発行額	償還額	残高	備考
建設改良費	29,000	14,314	14,686	大蔵省
改築事業	2,302,800	59,503	2,243,297	〃
医療器機整備	118,900	34,973	83,927	〃
計	2,450,700	108,790	2,341,910	〃

(3) 企業債および一時借入金ならびに長期借入金現在高

企業債及び一時借入金並びに長期借入金の状況は別表3・4・5のとおりです。
また支払利息については、企業債分1億4812万3000円、一時借入金分1894万4000円、長期借入金分110万円です。

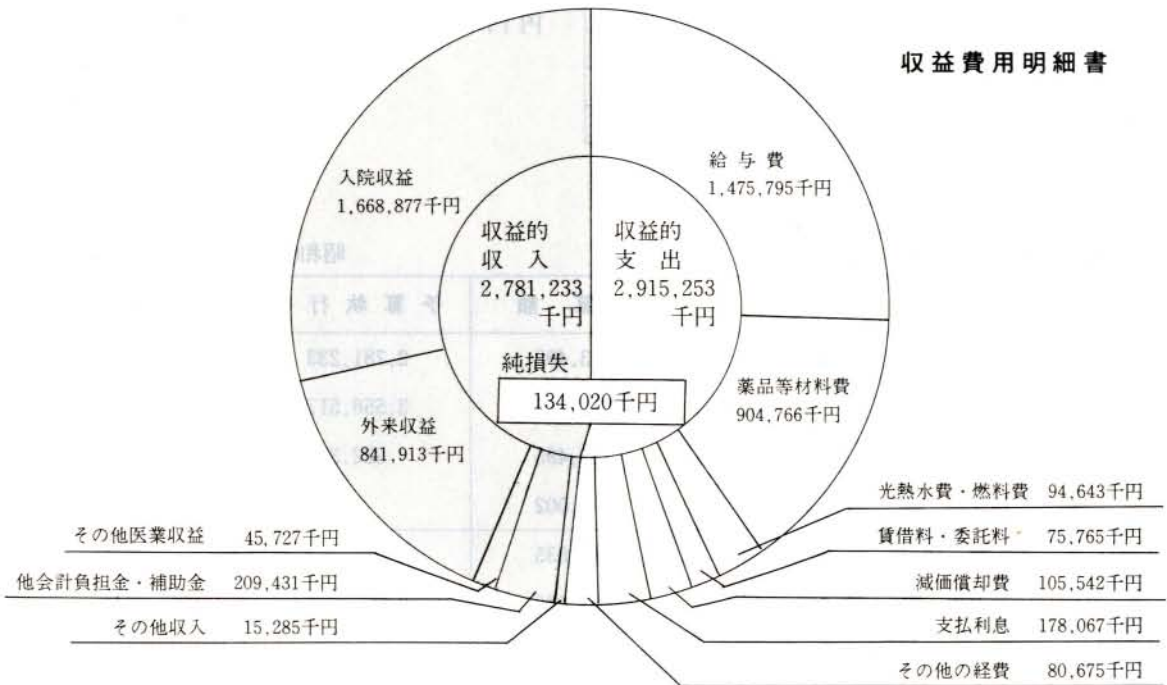
別表4 一時借入金明細書 (単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入最高額	本年度末残高	備考
500,000	520,000	520,000	借入先 親和銀行 450,000 十八銀行 70,000 借入限度額 600,000

別表5 長期借入金明細書 (単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入最高額	本年度末残高	備考
550,000	550,000	550,000	借入先 大村市モーターボート競走事業

収益費用明細書



別表(1) 売上げ調べ (単位千円)

月度別	売上高
7回(10月度)	1,664,606
8回(11月度)	2,009,057
9回(12月度)	1,978,782
10回(1月度)	2,605,084
11回(2月度)	2,002,243
12回(3月度)	1,918,328

(1) 事業の概要

売上、入場者の状況は昭和54年度をピークに昭和55年度以降は、急激な減少の傾向にあります。

昭和59年度はファン層拡大の一環として、秋まつり・春まつりなどを行いました。レジャーの多様化、若年層ファンのポート離れなどの影響が大きく、売上額は一日平均1億4205万3000円で、前年度に比べ8.1%減少し、入場者は一日平均3994人で2.3%減となっています。

今後は、更に催事などを行い積極的にファン層の拡大に努めたいと考えています。

昭和59年度後半の回別売上げは、別表(1)のとおりです。



別表(2)

経理の状況

昭和60年3月31日 (単位千円)

区 分	予 算 額					予 算 執 行 額	予 算 執 行 率 %	
	当初予算額	補正予算額	予備費充当額	費用流用額	合 計			
収益的収入	第1款 モーターボート競走事業収益	28,229,986	4,301	0	0	28,234,287	26,619,736	94.28
	第1項 営業収益	27,966,470	0	0	0	27,966,470	26,351,373	94.22
	第2項 営業外収益	263,515	4,301	0	0	267,816	268,363	100.20
	第3項 特別利益	1	0	0	0	1	0	0
収益的支出	第1款 モーターボート競走事業費用	26,964,016	49,704	0	0	27,013,720	25,107,627	92.94
	第1項 営業費用	26,764,012	49,704	3,000	0	26,816,716	25,107,627	93.63
	第2項 営業外費用	3	0	0	0	3	0	0
	第3項 特別利益	1	0	0	0	1	0	0
	第4項 予備費	200,000	0	△3,000	0	197,000	0	0
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0	0	1	50	
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1	50	
資本的支出	第1款 資本的支出	1,695,591	109,999	0	0	1,805,590	1,698,318	94.00
	第1項 建設改良費	295,590	0	0	0	295,590	288,318	97.54
	第2項 投資	1	109,999	0	0	110,000	110,000	100.00
	第3項 貸付金	1,300,000	0	0	0	1,300,000	1,300,000	100.00
	第4項 予備費	100,000	0	0	0	100,000	0	0



水道

(1) 事業の概要

昭和59年度は、企業債を財源として寿古・葛城・池田貯水池などの水源による第8回拡張工事の事業認可を受け着手しました。また、昭和58年度から2カ年継続事業として工事を行っていた坂口配水池築造工事(容量7500m³)が完成しました。一方、一般事業は、下水道・土木工事及び県工事に伴う送配水管の移設工事などを実施しました。更に、延長70kmの漏水調査を行い漏水防止に努めました。

(2) 経理の状況

昭和59年度の経理の概要は次のとおりで、執行状況は別表1

(2) 経理の状況

経理の状況は、別表(2)のとおりですが、その概要は次のとおりです。なお、一般会計へは13億円を繰出しています。

収益的収入	266億1973万6000円
収益的支出	251億762万7000円
差引	15億1210万9000円
資本的収入	5万円
資本的支出	16億9831万8000円
差引	△16億9826万8000円

(3) 企業債の概要

昭和59年度中に支払った企業債の元利償還金は次のとおりで、企業債借入明細は別表4、一時借入金明細は別表3のとおりです。

収益的収入	10億6211万円
収益的支出	9億2534万1000円
差引	1億3676万9000円
資本的収入	5億7274万3000円
資本的支出	7億3889万4000円
差引	△1億6615万1000円

右記の資本的収入の不足額1億6615万1000円は、損益勘定留保資金で補てんしております。

企業債元金償還金	3598万円
企業債利息	2億403万4000円
合計	2億4001万4000円



別表1 経理状況

昭和60年3月31日現在 (単位：千円)

区 分	予 算 額				予算執行額	予算執行率%	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計			
収益的収入	第1款 水道事業収益	1,112,396	△ 34,146	0	1,078,250	1,062,110	98.5
	第1項 営業収益	1,110,393	△ 34,146	0	1,076,247	1,059,171	98.4
	第2項 営業外収益	2,002	0	0	2,002	2,939	146.8
	第3項 特別利益	1	0	0	1	0	0
収益的支出	第1款 水道事業費用	983,973	△ 13,317	0	970,656	925,341	95.3
	第1項 営業費用	768,492	△ 13,317	0	755,175	719,255	95.2
	第2項 営業外費用	214,017	0	0	214,017	205,440	96.0
	第3項 特別損失	464	0	0	464	646	139.2
資本的収入	第4項 予備費	1,000	0	0	1,000	0	0
	第1款 資本的収入	293,004	279,744	0	572,748	572,743	100.0
	第1項 企業債	260,000	281,000	0	541,000	541,000	100.0
	第2項 他会計負担金	3,000	△ 1,256	0	1,744	1,743	99.9
	第3項 出資金	30,000	0	0	30,000	30,000	100.0
	第4項 他会計補助金	1	0	0	1	0	0
	第5項 工事負担金	1	0	0	1	0	0
資本的支出	第6項 固定資産売却代金	1	0	0	1	0	0
	第7項 寄附金	1	0	0	1	0	0
	第1款 資本的支出	539,431	207,258	0	746,689	738,894	99.0
	第1項 建設改良費	502,451	207,258	0	709,709	702,914	99.0
	第2項 企業債償還金	35,980	0	0	35,980	35,980	100.0
	第3項 予備費	1,000	0	0	1,000	0	0

別表2 業務の状況

事 項	昭和59年度(A)	昭和58年度(B)	比 較	
			増減(A)-(B)	比率(A)/(B)
1. 年度末給水人口	62,436人	62,019人	417人	100.7%
2. 年度末給水戸数	19,643戸	19,367戸	276戸	101.4%
3. 年間総配水量	7,227,702m ³	7,151,738m ³	75,964m ³	101.1%
4. 一日最大配水量	25,927m ³	27,217m ³	△ 1,290m ³	95.3%
5. 一日平均配水量	19,802m ³	19,540m ³	262m ³	101.3%
6. 一人一日平均配水量	317ℓ	315ℓ	2ℓ	100.6%
7. 年間有収水量	5,841,429m ³	5,780,035m ³	61,394m ³	101.1%
8. 一日平均有収水量	16,004m ³	15,792m ³	212m ³	101.3%
9. 一人一日平均有収水量	256ℓ	255ℓ	1ℓ	100.4%
10. 有収率 ⁽⁷⁾ ×100	80.82%	80.82%	0	—
11. 給水普及率 ⁽³⁾ ×100	91.10%	91.00%	0.10%	—

別表3 一時借入金明細書
昭和60年3月31日現在 (単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額
0	100,000
60年3月末残高	備 考
0	借入先 大村市モーターボート 競走事業行 親和銀行

別表4

企業債の状況

(借入先別)

